

## 「地域の支え合いを応援する標語」 入賞作品決定

審査の結果、入選された皆さんに対し、11月10日に開催された下京区ふれ愛ひろばにおいて表彰式が行われました。(敬称略)



■一般部門	
最優秀賞(1作品)	笑顔で挨拶 地域の絆 大切に 大岩 英雄
優秀賞(5作品)	自治会参加 つながる心が 町守る 優秀賞(5作品) ひと声が みんなを守る 防災で 声かけが 地域のきづな 太くする 捨てないで 地域みんなで 拾うゴミ 助け合い みんなでつくる 地域の輪 藤井 亮名
■小・中学生部門	
最優秀賞(1作品)	あいさつは 感謝の心の 第一歩 西村 悠吾 (下京涉成小学校)
優秀賞(5作品)	あいさつは 1日のはじまり 元気よく 佐々木 涼 (西大路小学校)
	行き帰り ぬくもり感じる ごあいさつ 宮川 裕一 (西大路小学校)
	「気を付けてな」見守る笑顔に感謝でいっぱい 松室 豪文 (洛央小学校)
	登下校 笑顔とあいさつ ありがとう 村上 弥生 (下京涉成小学校)
	いってきます いつもみまもり ありがとう 阿部 憲真 (下京涉成小学校)
佳作(2作品)	あいさつは 絆を作る 第一歩 牧浦 力太 (梅小路小学校)
	おはよう・おかえり・こんにちは いつもあいさつありがとう 高岡 優羽 (光徳小学校)

## 安心して、いつまでも住み続けたい下京区であるために

### 各学区自治連合会会長と下京区職員が懇談 各学区市政協力委員連絡協議会会長



10月30日、各学区の自治連合会会長と市政協力委員連絡協議会会長にお集まりいただき、「地域の防災対策」地域コミュニティをテーマに、下京区役所幹部職員と懇談しました。防災に関するテーマについては、災害時における学区内の情報連絡体制など、事前のアンケート調査に基づき、現状と課題を踏まえた意見交換が行われました。(※アンケートの結果については、区役所ホームページでご覧いただけます)地域コミュニティに関しては、区役所が募集した「地域の支え合いを応援する標語」について、一般部門68作品、小・中学生部門482作品の心温まる作品の審査を通して、下京区の地域コミュニティの大切さを各会長の皆さんに共有していただきました。審査では、各部門の最優秀賞1作品、優秀賞5作品が選定されたほか、多くの作品が寄せられた小・中学生部門では特別に佳作2作品が選定されました。下京区では、今回の懇談会を踏まえ、防災対策への関心を高めながら、地域のつながりを大切にしたいと安心して暮らせるまちづくりを目指してまいります。

## 市民スポーツフェスティバル 下京区総合7位 男女混合 800 mリレー 七条体育振興会チーム惜しくも2位

11月3日(日・祝)、西京極総合運動公園で第25回市民スポーツフェスティバルが開催されました。下京区からは各競技に計35チームが参加され、健闘されました。

【その他の結果】  
一般男子400mリレー 第4位  
七条体育振興会チーム  
ソフトバレーボール大会 優秀賞  
七条第三体育振興会チーム



男女混合 800 mリレー2位と一般男子 400 mリレー4位の七条体育振興会の皆さん

## シモン'sぎゃらりー 開催中!

昨年度、下京区内の保育園や幼稚園の子どもたちが描いたかわいらしい作品で区役所を飾った「シモン'sぎゃらりー」。今年度は新たに、下京老人福祉センターや龍谷大学美術部の皆さんが描いた本格的な絵画や、障害者アートと呼ばれる障害のある方が描いた絵画が加わり、11月1日から下京区役所の階段踊り場にて開催されています。

11月の西七条保育園と龍谷幼稚園の計36作品を皮切りに12月以降も順次展示していきます。

作品に触れて、感じたことを話題にご家庭での会話が弾み、家族や地域との絆を感じていただければ幸いです。

実施時間 平日午前8時30分～午後5時

今後の展示予定  
12月 崇仁保育所、たかせ保育園、五条愛児園、八条幼稚園  
1月 光林保育園、たちばな保育園、楊梅幼稚園、高倉幼稚園  
2月 下京ひかり保育園、大谷保育園、開智幼稚園、ときわ幼稚園  
3月 知真保育園、龍谷大学美術部、アソカ幼稚園  
4月 下京老人福祉センター  
5月 池坊保育園、障害のある方による作品

子どもたちの色とりどりで元気いっぱいの作品が、区役所を訪れる皆さんを楽しませていきます。

地域力推進室総務・防災担当 (☎ 371-7163)

## 謎とき! 下京

10月15日の解答  
天道神社は天正2年(1574年)に①織田信長に五條坊門猪熊の地を授かり遷座して今日に至ります。

昨年、食中毒の事件数と患者数が一番多かった月は12月です。この時期になるとノロウイルスによる健康被害が多発し、集団化する事態も発生しています。

ノロウイルスは、感染力が強く、少量のウイルスでも感染を引き起こします。発症している人の吐物やふん便に接触した手指を介して、または汚染された食品を摂取することが原因で、体内にウイルスが入り感染することから、保育園や幼稚園、学校や社会福祉施設など、集団生活する場では、特に注意が必要です。

ノロウイルスによる食中毒にかからないためにも、外出先から帰ってきたときやトイレの後、食事の前には、衛生的な手洗いをするように心がけましょう。

■潜伏時間  
・感染から発症まで24～48時間

■主な症状  
・吐き気、おう吐、下痢、腹痛、微熱が1～2日続く。  
・感染しても症状のない場合や、軽い風邪のような症状のこともある。

■日常生活の予防策  
・食事の前、トイレの後、石けんで丁寧に手洗いをしよう。  
・食材は、中心部まで十分に加熱(85℃で1分以上)をする。  
・調理器具は、しっかり洗浄し、熱湯などで消毒を行う。  
☎ 衛生課(☎ 371-7298)

## ノロウイルスに 気をつけてください!

「わかつちやいるけど、やめられない。」  
「これほど依存症の本質をついた言葉はありません。アルコール、薬物、ギャンブル、過食嘔吐...」このままではいけない。「でも「どうしてやめられない。」...」  
依存症は病気です。特にアルコール依存症において、社会全体の高齢化や女性の社会進出の影響もあり、定年退職後の発症や認知症の増加や発達障害の合併などの合併や発達障害の合併な

められない。  
これほど依存症の本質をついた言葉はありません。アルコール、薬物、ギャンブル、過食嘔吐...」このままではいけない。「でも「どうしてやめられない。」...」  
依存症は病気です。特にアルコール依存症において、社会全体の高齢化や女性の社会進出の影響もあり、定年退職後の発症や認知症の増加や発達障害の合併な

「やめたいのにやめられない。」家族の依存症で困っている。という方、一人で悩まずに専門医に相談されてみてはいかがでしょうか。  
安東医院 副院長 安東 毅

ど、従来と比べて多様化した問題が出てきています。また、アルコールに限らず、処方薬への依存やギャンブル依存、ネット依存や買物依存など依存対象の多様化につれ、「依存症」から「嗜癖(しへき)へ」と依存症の概念も大きく変化しています。

依存から脱出して、新しい生き方を作り出す。決して容易ではありませんが、不可能なことではありません。しかし、ひとりでは依存症からの回復は困難です。「やめたいのにやめられない。」家族の依存症で困っている。という方、一人で悩まずに専門医に相談されてみてはいかがでしょうか。  
安東医院 副院長 安東 毅